

協 議 会 議 事 録

1 会 議 名	令和元年度 第1回 太宰府市総合交通計画協議会
2 開 催 日 時	令和元年10月29日(火) 10:00~12:00
3 開 催 場 所	太宰府市役所 3階 庁議室
4 出 席 者 名	外井会長、中嶋委員、川津委員、辻委員、富永委員、本山委員、中山委員、 北園委員、山崎委員、下園委員 オブザーバー：清水副市長、五味理事、友添観光推進課長
5 次 第	1. 前回までの検討内容及び課題等について 2. 自転車ネットワークの構築について 3. 個別箇所における検討について 4. 整備計画の考え方について 5. 今後のスケジュールについて
6 開 催 状 況	



7 審議内容	
事務局	(開会挨拶)
事務局	(市長より委嘱状交付)
全員	(新任委員自己紹介)
市長	(挨拶) 令和元年度の第1回協議会ということで、これまでの検討内容や課題等を改めて確認しながら、新たに取り上げる部分を含めてご意見をいただければと思う。これまでも太宰府市は観光客が多く、通過交通を含めて渋滞等の問題があったが、令和の発祥の地ということでさらに各地で観光入込数、交通の流入がある。ご意見をいただきながら検討を進めたい。また、市全体の進め方を考えていくにあたり、交通は中核の問題となるので、整合性を取りながらやっていきたい。ご理解いただき、皆様のお力添えをよろしくお願いしたい。
委員	それでは早速、議事に入ることとして、事務局から資料の内容について説明をお願いしたい。
事務局	(資料説明 ※1 前回までの検討内容及び課題等について)
委員	連続立体交差事業は全体的な判断で提示しているのか、複数策を検討の上で有効と判断したのか。
事務局	平成8年当時、道路をアンダーパス、オーバーパス等複数案の検討を行った。その結果にもとづき判断した。
委員	現状、下大利までやっているが、膨大な事業費がかかっている。B/Cは適切か等、事業ありきで考えるかは慎重に検討してほしい。
事務局	やれるかやれないのか検討は必要と考えている。太宰府市としてハード的に対策を行う考え方として理解していただきたい。
会長	実現可能であれば色々な課題が解決するので、考え方を記載している。
委員	まほろば号と路線バスの話だが、まほろば号の広域連携は視野に入っているか。
事務局	影響があるので合わせて考えていきたい。この会議の中では考えづらく、地域公共交通活性化協議会の方で考えていきたい。その中でまほろば号の広域連携は道路網に影

	響があることを提示したい。基幹バス路線や地域路線について総合交通計画の中にも入れ込むこととしたい。
会 長	鉄道（駅）の利用を助けるバス、といった連携の視点も必要。
委 員	どこの駅に接続するかを考えないといけない。まほろば号で高雄を回って五条駅につながる路線があるが、本当は紫駅に行きたい人が多い等、他のエリアを含めながら考える必要がある。
事務局	まほろば号の5つの方針に、市役所、いきいき情報センターにつながるという一義がある。
会 長	福岡市への通勤、通学に公共交通の利用を促す等によって、自動車の交通量減少につながるとか色々ありそう。
委 員	渋滞解消を行うにあたって、太宰府市には鉄道があり、鉄道は大量輸送、速達性、定時制といったメリットがある。これを利用しない手は無い。自動車だけでなく鉄道の利用促進、そこからデマンド交通の利用等、公共交通への転換施策も検討が必要と思う。ハード面の整備は相当な期間や多額な費用がかかり、即効性のある施策ではない。
事務局	(資料説明 ※2 自転車ネットワークの構築について)
委 員	観光の面を含め、自転車を増やしたいイメージか。バスの立場からすると危ない印象。サイクルポートと駐車をセットにするとか考えてもらえれば良いと思うが。
事務局	これまで自転車について話を出していなかった。今後、地域の意見をいただきながら進めたい。
委 員	唐突感がある。どう入れるか。調査があつてこの方針ができていいのか。すみ分けの問題もある。ちゃんと議論しないといけない。
事務局	自転車で人を増やしたいという意図より、自転車を使う人の安全性を担保することを考えており、車と自転車がどちらも安全に利用できる視点です。
委 員	そうであれば、レンタサイクルについての表現は唐突に見える。議論が必要。
事務局	市では、太宰府駅から観光客向けにレンタサイクル事業を実施中であることから、記載している。
	パークアンドライドの考え方まで入れるのか。

会 長	できれば入れたいという考えはある。
事務局	
事務局	市内の観光地を車で渡り歩いているケースが多く、その出入りで渋滞が発生している。安全性の話も出てくると思う。
委 員	自転車の調査はするのか。中高生の通学での自転車利用が多いと思うが、近年事故が増えており、通行量減少や安全性確保の考え方が強い。
委 員	自転車ネットワークに関して、現状の通学路はどういう状況なのか。
事務局	太宰府高校周辺で良くない状況にある。
委 員	ウォーキングが盛んということも一因にあるかもしれない。観光も合わせてやっていくのか。
事務局	併せて記載していきたいと考えている。
事務局	(資料説明 ※3 個別箇所における検討について)
事務局	個別箇所における検討については、県とも協議しつつ、案を提示させていただくということで理解をお願いしたい。
会 長	構想という形で示すということによいか。県とは協議しているのか。
事務局	構想の形で、県とも協議を少し進めている。
委 員	五条交差点に関して右折レーンの延長という案があるが、センターラインがずれていることが要因にあるので交差点の整備をすることが必要と思う。
事務局	県、警察と協議しながら考えていきたい。
事務局	五条駅入口交差点形状が複雑で、信号現示と連動できていないという面もあると考える。ハード整備を行い、信号現示との調整もできればよいと考えている。
会 長	こういった提案を示すということ。流れが上手くつながるように整備することを考えていくことが必要。
	また、天満宮周辺の整備については、この案でいえば安全性は高まるということだが、車の出入りがスムーズになるということにつながるのか。

委員	<p>駐車場が減って徘徊する車が増えるということにはならないか。</p>
事務局	<p>秋に調査したが、天満宮駐車場に余力があり、利用者は皆近い方に停めるので、台数的にある程度ここでまかなえると思う。また、民間の駐車場は出入口が狭い。自宅の敷地を駐車場にしてもものが連担していった状況である。</p>
会長	<p>出入りによる混雑がある。整備をして出入りを限定すれば、同じ面積で使いやすくなるし安全ということ。連担していった状況を整理して一体化するとか、都市計画的にやっていくことになるかもしれない。</p>
事務局	<p>五条交差点付近、大宰府政庁前のあたりについては、何らかの対策を示す必要があると考えている。</p>
会長	<p>西鉄天神大牟田線付近の対策は、どういうイメージか。</p>
事務局	<p>西鉄天神大牟田線線路沿いの道路は狭く離合できない箇所が多数ある。その先の方に、西鉄天神大牟田線と国道3号をアンダーパスした道路ができており、そこにつなげて交通を流せばよいではという考えがある。混雑する部分も出てくるが、現状の交通量に対して一つ解消可能な案かと思う。</p>
委員	<p>今度は国分寺の方が流れなくなる。</p>
会長	<p>影響も踏まえて考える必要がある。もうひとつの新設道路というのは何か。</p>
事務局	<p>信号が近接しているので、道路を延長して交差点を統合して信号間の距離を遠ざけるイメージである。</p>
会長	<p>構想案については、今後具体的に可能性等を踏まえて県や警察との協議を進めていくということをお願いしたい。</p>
事務局	<p>(資料説明 ※4 整備計画の考え方について)</p>
会長	<p>こういう姿勢で臨みたいということを計画に示されている。エリアプライシングはあまり費用がかからないと思う。</p>
事務局	<p>鎌倉市で社会実験を実施した経緯がある。募集があれば手を挙げたい。状況、動向を見定めながらやりたい。地域の一般道路への課金は法的にまだない。料金を徴収した際にはどうなるかという、交通量を把握する社会実験ができれば良い</p>

委員	<p>広域ネットワークの容量、広域的な道路が既にパンパンなのか余力があるのかに関する資料がほしい。</p>
会長	<p>質疑は以上とし、進行を事務局にお返しする。</p>
事務局	<p>今後のスケジュールは、地域公共交通活性化協議会とのすり合わせもあり、少し時間をいただいて進めたい。事務局で日程調整をして、改めてご連絡したい。</p> <p>以上で第1回協議会を閉会とする。</p>
事務局	<p>(閉会挨拶)</p>